

令和3年10月5日
インテリジェントモビリティ研究所
東、佐藤
代表 0942-22-2345
E-mail: iml@kurume-it.ac.jp

“Society5.0”

未来社会へ向けた先進技術

「AI対話型自動運転車いす“パートナーモビリティ”」
の体験会を吉野ヶ里歴史公園で開催します。

Society5.0社会の到来に向け、佐賀県では、AI、IoT、自動走行車、ロボットなどの最新テクノロジーの活用により、少子高齢化、過疎化などの地域課題を解決し、県民が快適に暮らせる社会づくりを目指しています。

そうした中、県民への先進技術等の普及・啓発を図るとともに、各分野での積極的な活用を促進することを目的として、本学が開発したAI対話型自動運転車いす“パートナーモビリティ”の体験会を開催します。

記

AI対話型自動運転車いす“パートナーモビリティ” 搭乗体験

(1) 期日

令和3年10月8日(金)～17日(日)(10日間)

午前の部 10:00～12:00

午後の部 13:00～16:00

(当日の受付順で空いている時間枠の乗車券を配布します)

(2) 場所

吉野ヶ里歴史公園(西口付近)

(吉野ヶ里町田手1843)

(3) 体験内容

久留米工業大学が産学官連携で開発を進めているAI対話型自動運転車いす“パートナーモビリティ”に乗車し、自動運転でリラックスしながら吉野ヶ里歴史公園の雄大な景色をお楽しみ頂きます。(所要時間：ロングコース約30分、ショート約15分)

なお、本システムにはNTTドコモと久留米工業大学が共同開発した遠隔地からスタッフが見守り続ける「リモート手助け」システムも搭載しており、安全、安心にサービスをご体験いただけます。

AI対話型自動運転車いす“パートナーモビリティ”

AIとの対話で目的地まで自動運転

初めての場所でも効率よく移動

対話型A I 自動運転車いす
～新たな移動手段の実証実験～



操縦を気にしない心地よさ



無人走行も可能



誰もが、より心地よく生活(移動)できる社会を実現